

新年度の一般会計158億円 アフターコロナを見据えて

令和5年第1回定例会は、2月28日から3月20日まで行いました。アフターコロナを見据えて編成された令和5年度一般会計予算158億2700万円（前年度比11億7900万円減）のほか、各種会計予算、国民健康保険条例の一部改正案など24件を原案通り可決しました。また、福田利喜議長の不信任案が可決されるなど一時空転しましたが、本人の陳謝により治まりました。

（担当・小澤睦子）

議長不信任案可決

開会初日は、佐々木拓市長による施政方針演説、山田市雄教育長の教育行政方針演説が行われました。続いて市道整備工事の請負契約締結など、執行前提案6件を即決した後、伊藤明彦議員が福田議長に対する不信任動議を提出。採決の結果、賛成11人、反対5人（福田議長と議長席に着いた大坂俊副議長を除く）の賛成多数により可決しました。

この動議は2月14日の日本記者クラブでの福田議長の発言について、「本市の復興事業を否定し、職員らを愚弄するような内容で看過できない」との理由でした。不信任案の可決により、議事進行が一時空転しましたが、福田議長への陳謝により、通常の進行となりました。

学校給食は無償に

可決した新年度の一般会計

特別会計予算

特別会計予算は、国民健康保険の事業勘定が21億905万円（前年同期比1.3%増）で、診療施設勘定が1億6742万円（同6.2%増）、後

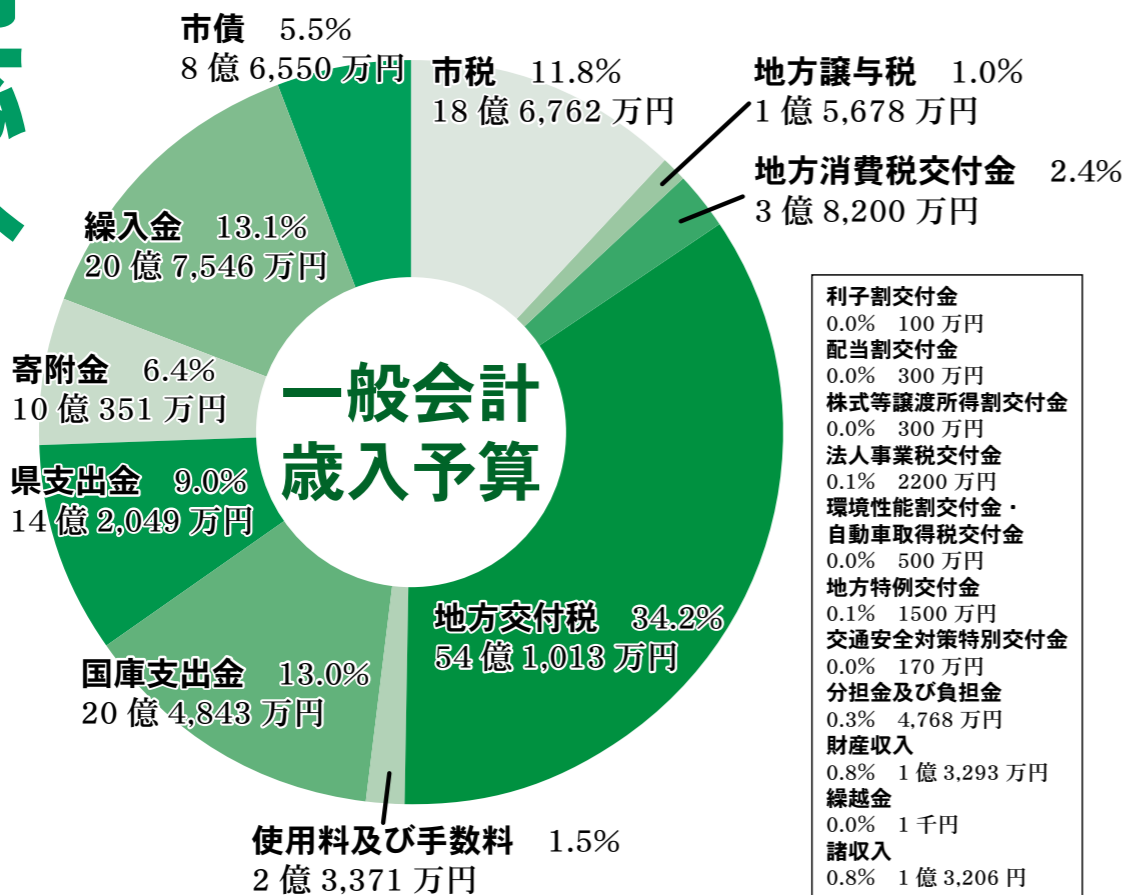
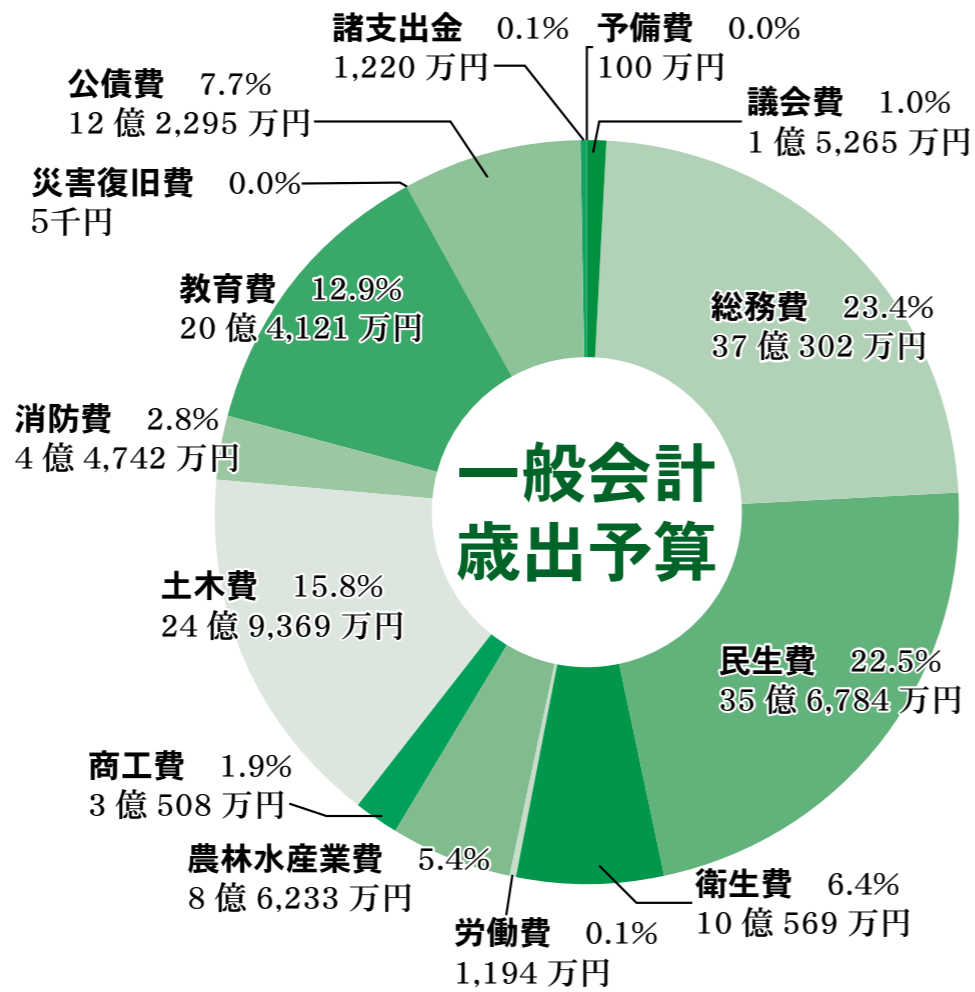
ALPS処理水で国に意見書

最終日には、「東京電力福島第一原子力発電所におけるALPS処理水の海洋放出に係る意見書」を内閣総理大臣や所管大臣らに提出する議員発議案が提出され可決しました。

【表決が分かれた案件】

	木村 聡	松田 修一	大和田 加代子	小澤 睦子	伊藤 勇一	畠山 恵美子	中野 貴徳	蒲生 哲	伊勢 純	鷗浦 昌也	佐々木 一義	菅野 広紀	大坪 涼子	藤倉 泰治	及川 修一	伊藤 明彦	大坂 俊	福田 利喜
陸前高田市議会 議長不信任案	○	×	×	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	議	除

※「○」は賛成、「×」は反対。「議」は議長のため、採否に参加せず。「除」は除斥。



原油や物価高にも対応へ